

ランヤードに関するヨーロッパ、日本の規格

規格	EN354:2010		EN358:2000	EN355:2002	安全帯の規格		
	ランヤード		ワークポジショニング及びレストレイン用ランヤード	エネルギーアブソーバー	一本つり用	U字つり用	エネルギーアブソーバー
	長さ調節機能付の追加事項						
長さ	-	-	≦ 2000 mm (※ 1)	-	≦ 2500 mm	≦ 3000 mm ≦ 3500 mm (両端にフックを有するもの)	-
動荷重テスト	-	おもり : 100 kg	トルソー (※ 2) : 100 kg	トルソー (※ 2) : 100 kg	トルソー (※ 2) : 85 kg	-	トルソー (※ 2) : 85 kg
	-	①ランヤードを支点に連結し、長さを 500mm に調節する (500mm より短いものについては最大の長さ、500mm より長いものについては最小の長さに調節する) ②末端に 2m のダイナミックロープを取り付け、その先におもりを吊り下げる ③おもりを 4m 落下させ、おもりが脱落しないことを確認する	落下率 1 (1 m のランヤードで 1 m の墜落)	落下率 2 (2 m のランヤードで 4 m の墜落)	落下率 1 (ランヤードの長さはコネクター含む)	-	落下率 1 (ランヤードの長さと同じ距離の墜落)
	-	-	-	衝撃荷重 : ≦ 6 kN	衝撃荷重 : ≦ 8 kN	-	衝撃荷重 : ≦ 8 kN
	-	-	-	テスト後の伸び : ≦ 1750 mm	-	-	テスト後の伸び : ≦ 650 mm
破断強度	繊維製 : ≧ 22kN	・「動荷重テスト」後に 3kN の静荷重に耐える ・6kN の荷重に対してスリップする長さが 50mm 以下	> 15 kN	> 15 kN	ロープ : > 15 kN	ロープ : > 19 kN	> 11.5 kN
	金属製 : ≧ 15kN				伸縮調節器、巻取り器 : > 11.5 kN	伸縮調節器 : > 8 kN	

※ 1 : 調節機能付については長さ制限なし

※ 2 : トルソー : 人の胴体を型取ったおもり